

# 保健福祉委員会にて質疑

## 保健福祉委員会に所属

## 福祉の充実を求めていきます

六月二十日(月)保健福祉委員会が開かれました。

今期の区議会では、私とくすやま区議が保健福祉委員会に所属することになり、くすやま区議が「区施設の指定管理者問題、国民健康保険料の値上げ」について、私が「災害弔慰金の支給等に関する条例改正、認定子供園の運営・評価、保育園問題、放射能から子どもを守ること」について、質問を行いました。

この間、認可保育所の増設に前向きな姿勢を示している杉並区ですが、実際の計画やスケジュールがまだ決まらないという状況です。質問では、「すみやかに計画を持ち、具体化するよう」求めました。

放射能から子どもを守ることにについては、保護者から寄せられている要望を、区に伝えました。



新生区議会初の保健福祉委員会でした



## 委員会での質問項目

- ◎ 国民健康保険料の負担増について  
保険料の負担増の実態を把握するよう、区に求めました。
- ◎ 災害弔慰金の支給に関して  
杉並区でも、震災被害が発生しているもとの、被災者への災害援護資金の貸付期限や年利を下げることを目的として改正が検討されています。
- ◎ 認定子供園運営等の検証・評価について  
認定子供園は、この間、拙速な進め方で、保護者や幼稚園・保育現場から不安と批判の声が上がっていました。今回、検証・評価が行われましたが、保護者の立場からの声が少ないなど、不十分な内容です。検証・評価のあり方などを問い質しました。
- ◎ 杉並区の保育待機児の実態
- ◎ 認可保育所の増設計画とスケジュールについて
- ◎ 放射能から子どもを守る施策について  
この間、保護者の方から寄せられた要望を区に伝え、検査体制の強化を求めました。

## 道路交通対策特別委員会にて外環道計画などの質問をします

六月二十七日(月)道路交通対策特別委員会が開かれます。今期、私が所属している特別委員会です。

この委員会では「外環道計画、放射五号線、放置自転車、南北バス路線、エートライナー」など、区内の道路交通に関する問題について、質疑が行われます。

この間、取り上げてきた外環道計画を中心に、住民の意見を区政に伝えてきます。

# 五日市憲法の足跡をたどる

## 自由民権運動の中で起草された憲法 日本の草の根に存在した民主主義思想

六月十九日（日）杉並北9条の会主催の「五日市憲法 発祥の地を訪ねる」バスツアーに参加しました。

今から一三〇年以上前、明治十年代に西多摩郡五日市町（現在の東京・あきる野市五日市）で二〇代〜三〇代の平民民権家によって、起草された私擬憲法が「五日市憲法草案」です。

五日市憲法は二〇四条の条文で構成され、「司法・立法・行政」の三権分立が明確にされているほか、「国民の権利」に多くの条文をさいて細かく規定しています。一八九〇年の明治憲法制定以前につくられているにもかかわらず、現在の「日本国憲法」と比較しても、ひげをとらないほど優れている内容です。

現在、日本国憲法を「押しつけられた憲法」と、改憲論が振りまかれています。しかし、現憲法の土台には、日本の草の根から受け継がれた民主主義思想が根付いていることは明らかです。



五日市憲法草案の碑

五日市憲法草案は、明治一四〇年に西多摩郡五日市町（現在の東京・あきる野市五日市）で二〇代〜三〇代の平民民権家によって、起草された私擬憲法が「五日市憲法草案」です。一八九〇年の明治憲法制定以前につくられているにもかかわらず、現在の「日本国憲法」と比較しても、ひげをとらないほど優れている内容です。

五日市憲法の碑

## 今週の一こま

アメリカからのお客さん  
山田家に滞在中

山田家にアメリカからのお客さんが滞在中です。夏の原水爆禁止世界大会（長崎）の通訳助っ人のために日本を訪れています。横田基地見学や回転寿司、被災地ボランティアなど、様々な体験をしてもらおうと考えています。

### 7月4, 5日被災地救援ボランティア 2 tトラックで物資を届けます

7月4, 5日、被災地救援物資を宮城県石巻市に届けます。現在、区内から様々な物資が寄せられています。みなさんのご協力、本当にありがとうございます。

実は、私は大型ドライバーの経験があり、前職では10 tトラックを運転していました。責任を持って、物資を届けてきます！



このサイズ  
を運転して  
いました。

## 算定方式の変更にともない 国民健康保険料の値上げが...



この間、保険料値上げストップの署名活動、学習会などに取り組んできました。



## みなさんの実態 お寄せください！

六月中旬より、今年度の国民健康保険料の通知が、各家庭に送付されています。今年度から保険料の算定方式が変更になり、家庭によっては、大幅な負担増が発生している状況です。

区役所にも、問い合わせが相次いでおり、大きな問題になっています。

日本共産党は、前期の区議会でも、「算定方式の変更は、保険料の大幅な負担増につながる」と反対を貫いてきました。こうした状況が予測されていたのにも関わらず、算定方式の変更を行ったことは、大きな問題です。負担増の実態などがあれば、ぜひ、みなさんの声をお寄せください。区議会でも取り上げます。